

篠田道夫 著

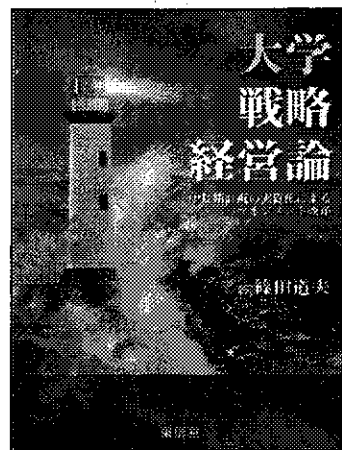
A5判・上製・本体3400円(税別)・ISBN978-4-7989-0016-2 C3037

大学戦略経営論

中長期計画の実質化によるマネジメント改革

大学は今、厳しい競争と淘汰の嵐の中にある。この環境激変に、大学のマネジメントが追いついていない。「大学の市場化」は、明確な目標・計画の確立とその遂行体制の整備、すなわち大学の戦略経営の確立を求めている。単に中長期計画があるだけでなく、その実質化、意思決定システムと執行体制の強化、政策の具体化と全学浸透、教職員の目標遂行への組織、トップや幹部のリーダーシップと責任、職員の力と役割の拡大が求められている。

本書は、私学高等教育研究所の大学経営実態調査に基づき、経営改革の実際を丹念に拾い上げ、分析・整理し、そこから、あるべき経営の姿、そこに共通する原理を明らかにしようとしている。理論からではなく、現実の大学自身の優れた実践を、現職理事の現場の目線でまとめている点で、類書にはない実践性を持っている。困難な課題を背負って大学改革に取り組む多くの大学人にお読みいただきたい。



◆著者紹介

篠田 道夫 しのだ みちお 学校法人日本福祉大学 常任理事

昭和25年2月生まれ、現住所、長野県伊那市。愛知大学卒業。昭和47年4月より学校法人日本福祉大学に職員として勤務。図書館課、学生課、庶務課を経て、広報課長、庶務課長、総務部長、大学事務局長、学園事務局長を歴任。平成5年より学校法人日本福祉大学評議員。平成9年より同理事就任。

【主な役職】日本私立大学協会附置私学高等教育研究所 研究員「私大マネジメント改革」チーム研究代表/桜美林大学大学院・大学アドミニストレーション研究科、「大学職員論」「大学経営管理論」客員教授/(財)日本高等教育評価機構 評価システム改善委員会 委員会評価員養成検討委員 副委員長/中央教育審議会 大学分科会、認証評価特別委員会 専門委員(平成21年2月まで)

【著書】『大学アドミニストレーター論—戦略遂行を担う職員』(学法

◆本書の構成(裏面に詳細目次記載)

- はじめに—今なぜ戦略経営が求められるか
- 第1章 戦略経営構築の基本手法、基本指標
- 第2章 戦略的マネジメントの実践事例
—22大学の経営改革の実際
- 第3章 戦略経営の確立に向けて
- 第4章 戦略経営を担う職員
- 終章 戦略経営の確立こそが大学の未来を切り開く

新書、2007年)、『大学とガバナビリティー・評価に耐えうる大学作り』(学法新書、共著、2006年)、『大学職員論—経営革新と戦略遂行を担うSD』(地域科学研究会、2004年)

.....切取線.....

【注文書】 大学戦略経営論 税込定価 3570円 → 特別価格 2800円(税込) 冊

※本状で直接東信堂宛お申し込み頂いた方のみ特価で販売いたします。FAX(03-3818-5514)または郵送にて、東信堂宛御注文下さい。送料1冊350円、5冊以上まとめてご注文いただいた場合は、送料無料となります。

申込者氏名

大学名、部署名、役職名

送付先住所 〒

電話番号

大学戦略経営論

中長期計画の実質化によるマネジメント改革

序章—今なぜ戦略経営が求められるか

淘汰の嵐の中の経営／中小規模大学の質向上が要／私大を巡る
厳しい競争政策／経営政策と教学改革の一体化／戦略経営の意
義と必要性／マネジメントの水準と大学の質／本書の構成

第1章 戦略経営構築の基本手法、基本指標

第1節 戦略経営構築の基本手法

1. 戦略の基本構造、基本サイクル
2. 戦略経営推進のためのツール
3. リーダーシップ、チェンジリーダー

第2節 戦略経営の基本指標

第2章 戦略的マネジメントの実践事例

— 22大学の経営改革の実践

1. 戦略を具体化し確実な実践を図る—大阪経済大学
2. PDCAサイクルの全学的な定着—福岡工業大学
3. 理事会を中核に改革を進める—広島工業大学
4. 鮮明な経営コンセプトで改革を推進—山梨学院大学
5. 強い経営とボトムアップ—東京造形大学
6. 斬新な改革を作り出すマネジメント—桜美林大学
7. 達成指標を鮮明にした堅実な運営—国士館大学
8. 企業手法の大学への創造的応用—静岡産業大学
9. リーダーシップによる運営—女子栄養大学
10. 明確な目標の浸透による運営—中村学園大学
11. 4年制大学へ攻めの革新的転換—星城大学
12. 教職員参加型の中長期計画立案—京都女子大学
13. 学園一体の改革を目指して—京都ノートルダム女子大学
14. 周年事業を機に中期計画を策定—神奈川大学
15. 初めての将来構想で改革推進—大妻女子大学
16. 経営危機、全学一致で乗り越える—兵庫大学
17. 定員割れ克服へ果敢な挑戦—長岡大学
18. 「ビジョン21」を柱に改革を推進—新潟工科大学
19. 日常改革の積み重ねによる前進—長岡造形大学
20. 評価を生かした教育品質の向上—新潟青陵大学
21. 外部評価生かした堅実な改革推進—新潟薬科大学
22. 「教育付加価値日本—」大学の源泉—金沢工業大学

第3章 戦略経営の確立に向けて

第1節 各大学の経営改革に共通する原理

1. 中期計画の意義と必要性
2. 戦略推進型の運営—マネジメント改革
3. 戦略を具体化する—中期計画の実質化
4. 戦略を遂行する—リーダーシップの発揮

第2節 理事会実態アンケート調査を読む

1. 調査法人の概況と特徴
2. 理事会の構成と運営
3. 中長期計画の策定と効果
4. 監事、評議員会の機能
5. 当面する経営課題

第3節 教学経営の確立

1. 教学マネジメントとは何か
2. 教学マネジメントの領域と課題
3. 教学経営改革に求められるもの
4. 教学経営の確立に向けて

第4節 管理者像、リーダーシップの発揮

1. 大学管理者像の確立を目指して
2. 管理者は現場と会社の結び目にいる
3. 中堅管理者が会社を動かす
4. 課員の方を生かす

第5節 日本福祉大学のマネジメント

1. 管理運営改革と日本型学校法人制度
2. 政策統合組織の形成
3. 経営組織、教学組織

4. 事務局の組織と運営

5. 執行役員制度

6. 政策を軸とした運営

7. 事務局建設40年の歩み

第6節 国立大学法人のマネジメント

1. 国立大学法人の運営システム

2. 国立大学法人の中長期計画

3. 国立大学法人の評価の実際

第7節 評価を改革に生かす

1. 評価を改革に生かすために
2. 私大改革担う高等教育評価機構

第8節 財政、人事・人件費政策の確立

1. 財政悪化と人件費
2. 教員人員計画、教員制度
3. 職員人員計画、人事制度
4. 人件費抑制の方策、手法
5. 人事・処遇の一貫した政策

第4章 戦略経営を担う職員

第1節 新たな大学職員像を求めて

1. 戦略経営の確立
2. 戦略遂行を担う職員
3. 職員の「専門性」「プロフェッショナル」
4. アドミニストレーターへの飛躍
5. 教学、経営職員に求められる力
6. 力量形成のためのシステム
7. 持続改革を担うチェンジリーダー

第2節 職員の開発力量をいかに養成するか

1. 今日までの職員育成の取組み
 - (1) 各種の研修制度、大学院の役割
 - (2) 職能資格制度の意義と課題
 - (3) 立命館の政策立案演習による育成
2. 各大学の人事考課制度の到達と改善の取組み
 - (1) 各大学の人事考課制度の事例

事例1 考課制度の先駆的導入—淑徳大学

事例2 職員の成長を支援する制度—関西学院大学

事例3 個人評価から組織目標達成評価へ—兵庫大学

事例4 管理者育成を軸に信頼性を高める—広島修道大学

事例5 アセスメントを重視した設計—名古屋女子大学

事例6 年功型を維持しながらの改善—大谷大学

事例7 合意を重視した制度導入—西南学院大学

(2) 各大学に共通する改革の特徴

3. 日本福祉大学の事業企画書による能力開発

(1) 経営戦略と直結する事業企画書

(2) 日本福祉大学人事制度の概要

第3節 職員の経営、管理運営参加

1. アンケートに見る職員の位置と役割

- (1) 「職員の力量形成に関する調査」
- (2) 「財務運営に関する実態調査」
- (3) 「私大理事会の組織・運営・機能・役割に関する調査」

2. 職員参加に関するこれまでの論説

3. 日本福祉大学における職員参加の「戦い」

4. 職員の管理運営参加の手法

第4節 大学職員の固有の役割(労働)とは何か

終章 戦略経営の確立こそが大学の未来を切り開く

二極化の分岐点—戦略経営／戦略経営の効果の実証／経営手
法は千差万別／痛みを伴う改革を乗り越えて／戦略経営こそが
未来を拓く

あとがき

参考文献

初出一覧